

議会のうごき

1月・2月・3月

- 1月5日 1月期月イチ🔴オンラインミーティング、令和6年湯沢市消防出初式
- 1月7日 令和6年高松地区新春座談会
- 1月10日 県南地域市議会議員研修会
- 1月11日 議員特別研修(兼子正寛議員／12日、東京都)
- 1月16日 令和5年度第2回秋田県市議会議事務局長会議
- 1月17日 広報広聴委員会
- 1月19日 ゆざわ小町商工会令和5年度会員大会・新春祝賀会、四商店街・日専連合同新年祝賀会
- 1月25日 全員協議会、議会運営委員会、議会改革研修会、会派合同説明会(第3期湯沢市空家等対策計画の策定に係る説明会)
- 1月26日 一般社団法人湯沢市観光物産協会令和5年度新年会、秋田県漆器工業協同組合新年祝賀会
- 1月27日 議員特別研修(石川隆一議員／～28日、東京都)
- 1月29日 令和5年度湯沢市スポーツ協会スポーツ賞授与式並びに受賞祝賀会
- 1月31日 秋田県南地域市議会議長懇談会
- 2月1日 2月臨時会、予算決算常任委員会全体会、湯沢駅周辺複合施設整備事業に係る意見交換会
- 2月2日 2月期月イチ🔴オンラインミーティング
- 2月3日 首都圏ふるさと湯沢会総会及び懇親会
- 2月5日 令和5年度第2回秋田県市議会議長会定例会
- 2月9日 釧路市姉妹都市交流提携60周年記念訪問団来湯(～11日)
- 2月13日 全員協議会、議会改革推進会議政策検討会
- 2月19日 議会運営委員会、湯沢市誘致企業等懇談会
- 2月20日 広報広聴委員会
- 2月22日 「台湾ランタンフェスティバル」視察及び関係者訪問(～25日)
- 2月27日 第1回定例会 本会議(開会)、総務財政・教育民生・産業建設常任委員会委員協議会、議会改革推進会議政策検討会
- 2月29日 本会議(質疑・付託等)、広報広聴委員会
- 3月1日 3月期月イチ🔴オンラインミーティング
- 3月4日 本会議(代表質問)
- 3月5日 本会議(一般質問)
- 3月6日 本会議(一般質問)
- 3月8日 予算決算常任委員会全体会(総括質疑)
- 3月11日 予算決算常任委員会(各分科会)
- 3月12日 総務財政・教育民生・産業建設常任委員会、教育民生・産業建設常任委員会委員協議会
- 3月13日 湯沢雄勝広域市町村圏組合議会全員協議会・定例会
- 3月15日 予算決算常任委員会全体会、全員協議会
- 3月19日 議会運営委員会
- 3月22日 本会議(討論、採決)
- 3月26日 秋田県南地域市議会議長会懇談会

■ご意見等をお寄せください。

●湯沢市議会に対してのご意見・ご質問などのようなことでも結構です。寄せられた内容に関しては、議会活動の参考とさせていただくほか、市議会だよりやその他の媒体で紹介させていただく場合があります。

提出方法

郵 送：〒012-8501
湯沢市議会事務局 宛(住所不要)
FAX：0183-73-2168
メール：gikai@city.yuzawa.lg.jp



※ 右のQRコードから入力フォームでも提出できます。

6月定例会の日程(予定)

5月31日	本会議	開会(議案上程、提案理由説明)
6月4日	本会議	(議案質疑・付託、請願・陳情付託)
6月6日	本会議	一般質問
6月7日	本会議	一般質問
6月10日		(一般質問 予備日)
6月13日		常任委員会・分科会
6月14日		(常任委員会 予備日)
6月18日		予算決算常任委員会(全体会)
6月21日	本会議	(採決) 閉会

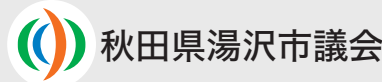
※日程については変更になる場合がありますので、ご了承ください。

■請願・陳情の提出締切は5月23日(木)午後5時

議長交際費(1月・2月・3月)

支出区分	内 訳	件数・個数	金額(円)
祝金		0	
寸志		0	
会費	湯沢商工会議所新年祝賀会 会費 ほか	16	124,000
弔慰	旧湯沢市教育長死去 弔慰金 ほか	3	40,000
見舞		0	
賛助	第54回川連漆器総合展示会湯沢市議会議長賞副賞代 ほか	3	17,112
接遇	台北市板橋区訪問時土産代	3	16,720
印刷	議長名刺代	1	7,700
合計		26	205,532

※各項目の詳細については、市ホームページをご覧ください。



ユーチューブ
チャンネル

■議会傍聴について

●本会議や各委員会は、当日受付でどなたでも傍聴できます。開催日に、市役所本庁舎4階議会事務局までお越しください。



傍聴の仕方

■議会中継について

●本会議の様子は、配信(ライブ・録画)をしています。ご覧ください。



ライブ・録画

委員 委員 委員 委員 副委員長 委員長
高橋 佐藤 寺田 宮原 小田嶋 藤田 健
達子 二晃 一志

広報広聴委員会

人の流れが大きく変化するのは、避けられないが、今までのにぎわいを低下させないよう、市当局や関係団体との協議がこれまで以上に重要です。

(藤田 健志記)

編集後記

いよいよ本年度から、湯沢駅周辺複合施設等整備事業の進捗が本格化していきます。設計・建設費、約41億円、指定管理料(約20年分)約38億円という本当に高額な資金を投じての大プロジェクトであります。これに伴い湯沢生涯学習センター、青少年ホーム、旧商工会議所会館の解体が計画されています。跡地利用は今後議論が深められるが、商店街をはじめとする周辺との回遊性は、最も大きな課題です。